



IB 通信 2月号

2024年度-NO.6



2024年度 公開研究授業を終えて



育英西中学校

主任・コーディネーター

本村 文枝

1月30日(木)午後から、育英西中学校・高等学校の両方で公開研究授業を開催しました。午後から公開授業に参加してくれた2年3組・1年2組の生徒の皆さん、ありがとうございました！今年度は「主体性から広がる学び」を研究テーマにして、授業実践を行いました。本校では授業での探究的な学びを通じて、主体的に行動できる人材、他者を巻き込み行動する人材を育てるプログラム開発をめざしています。



今回の研究会には、今年度も全国各地から50名以上の中学校・高等学校・大学の先生方、学生の方、また企業の方など様々な方面のお客様をお迎えしました。IB教育の実践校としての皆さんの授業を見学したいと思っておられた方が多く、本校への注目の高さがわかります。



下の囲みは本校の教育実践を紹介する配布資料のページから抜粋したものです。皆さんが日ごろから意識していること、頑張っていることは見つかりますか？

育英西の教育目標と、IBの教育目標は似ているところが多いのです。改めて育英西の教育目標を読んでほしいと思いましたが、ここに掲載しておきます。

「育英西中学校・高等学校 教育目標」

「国際社会に貢献できる女性の育成」を理念とする本校では、ものごとに向かう際のあるべき姿を示した「育英誓願」を重んじています。その中の一節に「問学修行に精を尽くし」「万事に完全を期す」という文言があります。これらのことばは、一生涯かけて学び続けること、また一人の人間として自らの行為に責任をもつことを重んじる本校の姿勢を表していて、これに基づき、教育目標が定められています。教育目標は以下の通りです。

育英誓願の精神にのっとり、敬・愛・信の心を教育の根幹として、人格の完成をめざし、国際的教養と品位・ゆとりをもった人間性豊かな女性の育成を期する。学校教育の全般にわたって教育効果の向上を期するため、次の努力目標をかかげて教育活動を推進する。

1. 純真な人間愛をもって社会に貢献できる女性の育成をめざす。
2. 知性・情操・健康の全ての面でバランスのとれた、調和のある人格の形成をめざす。
3. 他者との違いを受容し、自他を尊重する姿勢の育成をめざす。
4. 生涯にわたって学びつづけるために必要な、学びに向かう姿勢と学ぶための方法の獲得をめざす。



IBの授業実践 森岡先生（数学）@1年2組

森岡先生の授業を紹介します。今回の重要概念は「論理：Logic」でした。探究のテーマは「論理的な表現は、正確なコミュニケーションと変化の描写に役立つ」でした。当日は奈良テレビ放送さんも含め、たくさんのお客様が理科室に集まってくださいました。



生徒たちは、視覚障害者向け歩行支援アプリ「Eye Navi」を開発するという目的で、目隠しをして生物室から化学室に用意されたものを取りに行くというミッションを体験しました。最初の活動ではペアで友達を誘導する中で、何を伝えれば人は動きやすいのかということを考え、その後その活動を数学的な学びに結び付けました。教室への移動の途中にはあちらこちらで笑い声起き、見えないことに戸惑いながらも、和やかに力を合わせて取り組む皆さんの姿が印象的でした。

この授業を見学くださったお客様からの声を紹介します。

「道徳の授業にも、実生活にも授業の内容が繋がっていて、数学の可能性を感じた。様々な場面に活用できそうだ。」
「入試問題を読解教材として用いながらも、探究的な学習がされていて大変興味深かった。」
「生徒の皆さんが主体的に学び、ペアワークなどで相手の意見を否定せず、自然にこやかにコミュニケーションをとっていたのが印象的だった。」



公開授業をするたびに生徒の皆さんに対するお褒めの言葉や、学校への励ましのお言葉を大変多く頂戴します。来てくださった方に感謝の気持ちを持ちながら、日々の教育実践につなげていきたいと、先生たちはまた思いを新たにすることができました。ご来場の皆様、本当にありがとうございました。



祝！オックスフォード・ビッグリード入賞！

2年1組の根本悠姫さんが、この度オックスフォードビッグリードの佳作に選ばれました！応募初挑戦での受賞は快挙です！

この作品は中学2年生が2学期の英語授業で取り組んだ課題の一つです。夏休みに2年生は自分の好きな英語の絵本をLL教室で選びました。その後絵本の「あらすじを要約すること」「作品に対する意見を表すこと」を英語の授業で行いました。日本語でも難しいことを英語でするという作業に戸惑いながらも、最後は全員が素晴らしいブックレポートを作成することができました。日頃から探究する気持ちをもって課題に取り組んでいる皆さんだから、最後までやり遂げられたと思います。ぜひ来年は1年生の皆さんの頑張りに期待します！

根本さんのインタビューより：色鉛筆でトロール（真ん中の怪獣）の色を塗るのが難しかったです。タイトルのフォントも自分なりに工夫しました。最初はまさか自分が選ばれるとは思っていなかったけど、できれば最優秀賞がとりたかったと思いました。次年度も自分で応募してみようかなと今は考えているところです！

授業担当の松永先生より：少ない準備期間にも関わらず、生徒の皆さんは素敵な作品を提出してくれました。今回の受賞は、根本さんが迫力のある作品を一生懸命作り出した成果だと思います。受賞本当におめでとうございます！

保護者の皆様へ

1年間、IBの教育活動にご理解とご協力を賜りありがとうございました。あどけなさの残っていた1年生、先輩になった2年生、最終学年の3年生とそれぞれ実りのある1年間を過ごしていただきました。4月にまた、新しい環境で進化した新しい学びの姿を見せてくださることを期待しています！今後とも育英西の教育活動に、応援をよろしく願いいたします。